

個別指導・数学短期集中ゼミとは － “難しい” を易しく解く－

2024. 12. 28 (土)

フロローグ － 数学が苦手な人のリアル－

「分からないこと」があると、それに続く内容が分からなくなります。
今、数学が苦手な人は、今までに、どこかでこの「分からないこと」があったのです。
逆に、もし、その「分からないこと」が「分かる」ようになったらどうなるのでしょうか。
もちろん、それを使って解く問題が「すらすら解ける」ようになり、数学の成績はうそみたいに
上がり続けていくことでしょう。

これは、だれでも知っていることです。
知っていても、どうしたらいいかわからないのが現実です。
もともと「分からない」ので、参考書を読んでも理解できません。
ましてや、練習するための教材が探せません。
探せたとしても、問題を解いても、解けません。
時間がかかります。
途中で投げ出してしまいます。
依然として、「分からない」ままです。
数学の成績があがりません。
テストや入試への展望・希望がもてません。

この悪循環を断ちきる”手”を提供しましょう。
数専ゼミの「個別指導・数学短期集中ゼミ」です。

個別指導・数学短期集中ゼミとは…

- (1) テーマを絞って短期間に一気に「解けない」を「解ける」にしてしまう学習会です。
学習テーマは、そのつど塾から提案し、ホームページ上でご案内します。
- (2) 「1つのテーマ」の授業の回数は、90分/コマの授業が1～3コマほどです。
- (3) 学習のしかた
 - ・個別指導です。(教材や教え方は受講する人の学力に応じて塾が選定します。)
 - ・「解法」を自修し、問題を解き、先生から添削をしてもらうという形式の授業です。
 - ・解法、演習問題が載っている教材はすべて塾が無料で提供します。
- (4) 受講資格：在籍学年、在籍塾に関係なく、誰でも、いつでも受講できます。
- (5) 受講料 1コマ(90分)の受講料は3000円です。

なぜ、だれでも「解ける」になるのか

－ 数学専門塾・数専ゼミの数学指導 －

確実に「解ける」になる方法で学習するからです。すなわち、

(1) 自分の力で「学びとる」こと

教えてもらったことはすぐに忘れます。

また、上手な授業を受けると、理解していないのに「わかったつもり」にさせられてしまいます。

だから、教えてもらうだけの受け身の学習では、勉強している割には学力が身につかないということが起こります。

では、自分で参考書を使って学ばいいかということ、それができないのは多くの人を経験済みでしょう。理由は簡単です。参考書の解説はページ数の制約から「分かる」ようには丁寧に書いてないからです。（途中の説明が省略されています。）

「一人で学び取ることのできる」教材で学習することが必要です。

数専ゼミのオリジナル教材の★解法の技術★の部分は、一人で学び取ることのできます。

（★解法の技術★というのは、参考書の例題の部分のことです。）

なぜならば、

- ① 解法を解法のタイプ別に体系的に学習することができること。
- ② 解法の全体の大まかな流れがデジタルにガイドされているので、どんなことをどんな順序で考えて解けばいいのかがざっくりと把握できます。
だから、解法がだれにも簡単に覚えることができるようになっています。
- ③ 計算については、「速く、易しく、正確に」計算できる技術が学べます。
計算は、答案の9割を占めます。解き方が分かっても計算を間違えると0点です。
「計算力」は数学の成績を左右しているもっとも重要なファクターです。
数専ゼミの指導では、計算式の展開の1行1行のやり方をチェックします。
下手な方法（時間がかかり、難しく、まちがい易い計算法）で計算している場合には、計算法の矯正指導をします。
- ④ ★解法の技術★の中で理解できない部分があったときは…
先生がいつでも前におりますので、理解できない部分はいつでも質問して教えてもらうことができます。個別指導ですので、よく理解できないときは、何度でも聞けます。

(2) いっぱい練習できること

参考書の例題を学んでもそれを使って問題を解く練習をしようと思っても、練習問題が1題しか載っていません。しかも、ともすると、例題とはまったく異なった考え方で解かなければならない問題が載っていることがあります。これでは、例題で学んだことを身につけたり応用する力を身につけることはできません。

数専ゼミの教材には、1つの例題に対して、次のような十分な練習ができるような問題が用意してあります。

- ① ★解法の技術★の直後には★理解のチェック★の問題がついています。
これは、★解法の技術★の解き方が身についているかどうかをチェックする問題です。
1題、1題をきちんと解けるようにしてから先へする進める学習システムです。

- ②次に、例題と全く同じ考え方で解ける問題が、問題の難易度に応じて1～3題くらいあります。(★演習★【】というタイトルの問題)
- ③次には、例題を一般化した問題、他の領域との融合問題(入試ではほぼこの形式の問題が出題される)が用意されています。(★演習★【】や◇発展演習◇【】というタイトルの問題)
このタイプの問題が解けるようになると、まず入試レベルまでの力ついたこととなります。

問題練習といっても、ただ問題集の問題を前からやみくもに解いていけばいいというわけではありません。例題との関係、一般化、融合問題というようにテストや入試を念頭において定着と応用力が身につくような形で問題練習をしなければなりません。

では、上で紹介したように構成された数専ゼミの教材というのは、どのようなものか。教材の多くのサンプルをHPで紹介しております。

Link : | suusenn.com | ▶サイトマップのページからさまざまな分野の数専ゼミオリジナル教材の実物をご覧になれます。

「個別指導・数学短期集中」の受講のしかた

(1) 受講の申込み方法

- ①テーマ別の「受講申込書」を見て、お電話で、受講日と時間帯を予約してください。
TEL : **023-633-1086** (午後4時30分以降ですと確実に繋がります。)
満席の場合は他の日時に変更をお願いする場合があります。
- ②受講当日に、「受講申込書」に受講料を添えて先生に提出してください。
「集中ゼミ受講申込書」には、受講を希望する日時を選んで○を付けておいてください。

(2) 受講料 1コマ(90分)の受講料は**3000円**です。 受講コマ数に応じて、次のように計算します。

$$3000\text{円} / \text{コマ} \times \text{コマ数}$$

例えば、2コマのテーマの受講料は

$$3000\text{円} / \text{コマ} \times 2\text{コマ} = 6000\text{円}$$

3コマのテーマの受講料は

$$3000\text{円} / \text{コマ} \times 3\text{コマ} = 9000\text{円}$$

(3) 筆記用具だけもって、予約時間に教室までおいでください。

名前だけを先生に告げて下さい。座席はそのとき先生から指示があります。
(教室の中には6席しかないので、すぐわかります。)

「受講申込書」のサンプルです

短期集中ゼミ第2回・受講申込書(2025年1月)

学習テーマ：メネラウスの定理の逆(証明) (数学A「三角形の性質」より)下の表から受講を希望する 1コマ を選んで○をつけてください。

| 受講時間帯 | | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|-----------|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| A組 | 4:30~6:00 | | | | | | | |
| B組 | 6:00~7:30 | | | | | | | |
| C組 | 7:30~9:00 | | | | | | | |
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| A組 | 4:30~6:00 | | | | | | | |
| B組 | 6:00~7:30 | | | | | | | |
| C組 | 7:30~9:00 | | | | | | | |
| | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| A組 | 4:30~6:00 | | | | | | | |
| B組 | 6:00~7:30 | | | | | | | |
| C組 | 7:30~9:00 | | | | | | | |
| | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| A組 | 4:30~6:00 | | | | | | | |
| B組 | 6:00~7:30 | | | | | | | |
| C組 | 7:30~9:00 | | | | | | | |
| | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| A組 | 4:30~6:00 | | | | | | | |
| B組 | 6:00~7:30 | | | | | | | |
| C組 | 7:30~9:00 | | | | | | | |

【注】斜線部は塾のお休みですので、集中ゼミは受講できません。

受講料 3000円 を添えて申込みます。

受領印

氏名

”解けない”を一気に”解ける”にする数専ゼミの集中ゼミ

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp